『FUKUOKA NEXT』の取組みの加速

~サポートが必要な子どもたちのために~

平成31年度当初予算案の概要

平成31年2月13日 福岡市財政局



目 次

I政策の推進	• • •	1
1「生活の質の向上」を実感できるまち2経済活動が活発で、「チャレンジ」できるまち		
3「都市基盤」が充実し、次の世代のために歩むまち		
Ⅱ 将来にわたり持続可能な財政運営の推進	• • • 1	.0
1 財源の確保		
2 アセットマネジメントの推進		
3 財政調整用基金の残高の確保		
4 市債残高の着実な縮減		
Ⅲ 予算案の姿(概要)	• • • 1	.8

I政策の推進

『FUKUOKA NEXT』の取組みの加速

~サポートが必要な子どもたちのために~

- ○「元気で住みやすいまち,成長可能性が高いまち」をさらに発展させ,「都市の成長」と「生活の質の向上」の好循環を確固たるものとし, その成長の果実をあらゆる人が実感できる「人と環境と都市活力の調和がとれたアジアのリーダー都市」の実現を目指す
- ○「人生100年時代」の到来を見据えた持続可能な健寿社会の実現に向けた取組み、高まる需要に対する都市としての供給力の向上、 ICTの活用による地域課題の解決、新しい時代に向けた先進的なまちづくりなどにより、安全・安心で持続的な好循環が可能な都市づくりを推進

1) 「生活の質の向上」を実感できるまち

- ⇒ 新生児聴覚検査,小中学校における医療的ケア支援,子どもの見守り強化,ICTを活用した教育環境の充実,緊急情報発信の充実・強化, 高齢者・障がい者の社会参加支援の充実,認知症フレンドリーシティ・プロジェクト,一人一花運動,イノシシ被害対策,犬猫の譲渡推進
- 2)経済活動が活発で,「チャレンジ」できるまち
 - ⇒ G20福岡, ラグビーワールドカップ2019開催, エンジニアフレンドリーシティ福岡の推進, スタートアップ支援施設事業, eスポーツビジネス創出事業, 市街化調整区域の活性化, Society5.0へのチャレンジ, 福岡市商店街プレミアム付商品券
- 3) 「都市基盤」が充実し,次の世代のために歩むまち
 - ⇒ 天神ビッグバン、ウォーターフロントネクスト、博多旧市街プロジェクト、Fukuoka Smart East、福岡空港周辺地域の環境整備、 交通・人流・物流機能の強化、救急隊の増隊、災害に強く環境に優しいまちづくり

障がいのある子どもたちへ 医療的ケアが必要な子どもたちへ

保育等が必要な 子どもたちへ

幼児教育・保育無償化 保育士奨学金返済支援事業補助金 保育所等整備費助成 保育所等におけるICT化推進

新生児聴覚検査費用の助成 医療的ケア児保育モデル事業 小・中学校における医療的ケア支援 市立高等学校における通級指導の実施 大学等修学における身体介護の提供

安全や安心を子どもたちへ

虐待防止緊急総合対策関連事業 IoTを活用した子ども見守り事業 防犯情報配信事業

サポートが必要な子どもたちのために

再接種費用の助成(予防接種) 小・中学校入学準備金の充実 未婚のひとり親への子育てサービス利用支援 SNSを活用した教育相談 教育ICT活用推進事業(遠隔教育による支援) スクールソーシャルワーカー活用事業

経済的支援が必要な子どもたちへ

いじめや不登校などに悩む 子どもたちへ

「 生 活 の 質 の 向 上 」を 実 感 で きるまち

★:新規 ☆:拡充 (単位:千円)

安心して生み育てられる環境づくり

★幼児教育・保育無償化(こども)

幼稚園,保育所,認定こども園等を利用する3~5歳児及び住民税非課税世帯の0~2歳児の利用料を無償化

☆保育所等整備費助成【3,886,166】(こども)

多様な手法により企業主導型保育事業を含め3,000人分の保育の受け皿確保

★保育士奨学金返済支援事業補助金【83,280】(こども) 奨学金を利用し資格を取得した正規保育士に当初の返済期間

の1/2の間, 返済額の一部を助成



保育所等におけるICT化推進等事業【99.900】(こども) システム導入費用や事故防止のための機器の導入費用を助成

☆医療的ケア児保育モデル事業【46,115】(こども)

公立保育所の看護師を増員し、医療的ケア児のモデル的受入れを拡充

★小・中学校における医療的ケア支援【34,094】(教委)

特別支援学校に加え, 医療的ケアが必要な児童生徒 がいる小・中学校に看護師を配置



★障がい児保育制度検討経費【1.584】(こども) 障がい児保育制度の見直しに係る専門委員会の運営等

☆一般母子相談【52,313】(こども) 全区に乳幼児健診や家庭訪問等に従事するすくすくスタッフを配置

☆子育て世帯住替え助成事業【45.750】(住都)

子育て世帯の居住環境改善等を図るため、住替えにかかる初期費用を一部助成(三世代同居・近居、多子世帯は上乗せ)

☆市営住宅における子育て世帯の入居促進(住都)

市営住宅における地域コミュニティ活性化等に配慮した子育て世帯 募集枠の拡充

☆ひとり親家庭自立支援給付金事業【149,333】(こども)

ひとり親家庭の親へ安定した就職に結びつく資格等の取得支援を拡充

☆未婚のひとり親への子育てサービス利用支援(こども)

婚姻歴のないひとり親世帯の負担を軽減するため、子育て施策の 寡婦(夫)控除のみなし適用対象事業を拡大

★未婚のひとり親に対する臨時・特別給付金【35,523】(こども)

婚姻歴のないひとり親世帯に対して、児童扶養手当に年17,500円を 上乗せして給付

すべての子どもの未来を育む

★新生児聴覚検査【69,231】(こども)

先天性難聴を早期に発見し支援するため、新生児全員を対象に検査に要した 費用を助成

★予防接種(小児分)【1,050】(保福)

骨髄移植等により免疫を失った方に対して、再接種費用を助成

☆スクールソーシャルワーカー活用事業【267,568】(教委)

全国で初めて教職員定数を活用し、スクールソーシャルワーカーを正規職員 として各区に配置

☆小・中学校入学準備金の充実【301,483】(教委)

就学援助対象者のうち,新1年生に対する入学準備金を増額 (小学校:40,600円→50,600円 中学校:47,400円→57,400円)

★高等学校における通級指導の実施【6,985】(教委)

市立高校において、発達障がい等のある生徒に対する通級指導を実施

★虐待防止緊急総合対策関連事業【7,006】(こども)

児童虐待防止対策を強化するため、広報・啓発の強化や養育環境を確認できない子どもの家庭訪問を実施

・児童心理治療施設の整備【529.672】(こども)

こども総合相談センター内に児童心理治療施設を整備(2020年4月開所予定)

教育環境の充実

★教育ICT活用推進事業【146.568】(教委)

ICTを活用した教材の共有等による教育の質の向上及び教員の負担軽減

★能古小中ICT活用事業【4,083】(教委)

小中一貫教育を開始する能古小中学校に児童生徒用タブレット等を整備し 最先端のICT教育を実施

★SNSを活用した教育相談体制構築事業【15,033】(教委)

いじめや不登校など様々な悩みを抱える児童生徒を対象として、 SNSを活用した教育相談を実施

☆小学校外国語活動支援事業【33,943】(教委)

小学校3・4学年における外国語活動を拡充(15時間/年→35時間/年)

★西都地区新設小学校整備【953,096】(教委)

西都地区新設小学校の整備に向けた用地取得及び造成工事等



誰もが暮らしやすいまちへ

★ホームヘルプサービス事業【3,360】(保福)

修学を支援するため、大学に通う重度障がい者に大学内で身体介護等を提供

★日常生活用具【3,000】(保福)

人工内耳用体外器を助成対象に追加

★ユニバーサルデザイン(UD)タクシー導入促進事業【40,000】(住都)

高齢者や車いす利用者,来街者など誰もが利用しやすい UDタクシーの導入費用を助成



☆在住外国人の生活環境整備事業【34.610】(総企)

地域の国際交流を支援するコーディネーターの設置や総合相談機能の充実

☆地域との協働による買い物等支援推進事業【14.496】(保福)

企業,事業所等の多様な主体の参加による,地域資源を活用した多様な 買い物支援を推進

☆一人一花運動【44.932】(住都)

花と緑により、まちに彩りと潤いを与え、人のつながりや心の豊かさを生み出す 一人一花運動の輪を広げ、花による共創のまちづくりを推進

☆共創自治協議会事業【537,523】(市民)

自治協議会が主体的に行う共創のまちづくり活動への補助金を拡充



☆地域デビュー応援事業【28,679】(市民)

自治会・町内会が行う住民同士の交流事業に、防災や一人一花運動の視点 を加えてステップアップする取組みに対して補助期間を延長

☆犬猫の殺処分ゼロに向けた取組み【26,540】(保福)

民間と連携した譲渡サポート店制度の実施や家庭動物啓発センターにおける 猫の譲渡施設等の整備による譲渡の推進、マイクロチップ装着費の助成等

★低所得者・子育て世帯向けプレミアム付商品券【2,862,553】(保福・経観文)

消費税率引上げによる低所得者及び0~2歳児の子育て世帯への影響を緩和 するとともに、地域における消費の喚起・下支えのためプレミアム付商品券を販売

「福岡100」の推進~人生100年時代に向けて~

★シニア活躍応援プロジェクト【21,287】(保福)

働きたい高齢者と企業の多様な雇用をマッチングする仕組みや 環境をつくり、高齢者の就業を支援



★福祉人材確保事業【18.836】(保福)

介護人材の確保を図るため、業務効率化の支援、優良介護事業所の表彰、 経営者研修や交流の場づくりを実施

★外国人人材受入支援事業【4,538】(保福)

外国人介護人材を受け入れるためのプラットフォームを形成し、ミャンマー との使節団相互派遣や日本語学習支援を実施

☆地域包括ケア情報プラットフォーム構築【51,494】(保福)

AIを活用した医療及び介護に係るデータ分析機能の強化等

☆適正服薬推進事業【10,000】(保福)

国保被保険者のうち,同じ効能の薬剤を複数服用している重複服薬者等 に対して, 適正服薬の個別勧奨を実施

認知症フレンドリーシティ・プロジェクト

★認知症本人のピアサポート活動支援事業【815】(保福)

生活に不安を感じている認知症診断直後の方へ、同じ立場にあるサポーター による相談支援等を実施

☆認知症初期集中支援推進事業【63,830】(保福)

認知症の人を早期の段階で必要な支援につなげる認知症初期集中支援チーム を全区に設置

☆「認知症にやさしいデザイン」ガイドライン【10,979】(保福)

認知症の人がストレスなく生活できる住空間の環境を整備するためのデザイン の指針を策定

安心のまちづくり

★IoTを活用した子ども見守り事業【1,000】(市民) IoT端末機器を用いた子ども見守りの実施

★防犯情報配信事業【2.393】(市民)

福岡市LINE公式アカウントを活用した防犯情報の即時的な配信

★市民への緊急情報発信の充実・強化【1,582】(市民) 高齢者,障がい者などの情報取得困難者への固定電話やFAXを利用した 情報発信

イノシシ被害対策

★イノシシ集中捕獲事業【29,987】(農水)

イノシシ被害を未然に防止するため,市民啓発や離島,山間部など における集中捕獲活動等を実施

★イノシシ実態調査【4.977】(農水)

離島、山間部などにおけるイノシシの生息調査を実施

★イノシシ被害対策検討【3,514】(農水)

イノシシを捕獲する箱わなの見回り省力化のためIoT等を活用した 実証実験,効果的なイノシシ対策の検討等

2

経済活動が活発で、「チャレンジ」できるまち

★:新規 ☆:拡充 (単位:千円)

世界と繋がるスタートアップの街

★エンジニアフレンドリーシティ福岡の推進【51,043】(経観文) 国内外の優秀なエンジニアが集まる環境を創出するため、 赤煉瓦文化館の活用やエンジニア向けのイベント・情報発信等を実施

☆スタートアップ支援施設事業【221,590】(経観文)

- ①☆スタートアップ企業の更なる成長や既存中小企業の第二創業を促進するため スタートアップ支援施設 (Fukuoka Growth Next)を運営
- ②★スタートアップコミュニティ支援やスタートアップ支援施設のセキュリティ強化等 を実施
- ★福岡市開業ワンストップセンター【7,464】(経観文)

特区制度を活用し、開業手続きに関する申請や相談のワンストップ体制を整備

☆外国人創業活動促進事業【5,337】(経観文)

外国人起業家の受入れ拡大に向けた新たなスタートアップビザ制度を開始

☆グローバルスタートアップ推進事業【99,257】(総企)

海外展開を見据えた創業環境づくりの推進とともに、新たにビジネスの具体化・マッチング支援に特化したコーディネーターを設置

★クリエイティブ分野における戦略的海外展開事業【4,500】(経観文)

地元企業の海外販路拡大を図るため、世界的クリエイティブイベントでPR等を実施

☆姉妹都市交流推進事業【135,530】(総企)

ヤンゴン市や広州市, ボルドー市などと姉妹都市関係を活用し, 経済交流事業等を実施

地場企業・商店街・働く人を応援する街

★福岡市商店街プレミアム付商品券事業【7,589】(経観文)

消費税率引上げ対策として, 商店街のプレミアム付商品券発行を市独自で支援

★「商店街イノベーションMonth」の実施【3,783】(経観文)

市内商店街の新たなチャレンジを創出するため、全国の先進事例における キーパーソンとのネットワーク構築を支援

- ☆商店街チャレンジ応援プロジェクト【5,349】(経観文)
- ①★商店街における課題解決に向けた実証実験及び効果測定を実施
- ②☆商店街の若手人材の育成,「食」をテーマとした若い世代の来街促進 及び核店舗の創出
- ★国際ビジネスセミナー【3,580】(経観文)

G20福岡の開催にあわせ、フィンテック(金融×テクノロジー)等をテーマとしたセミナーを開催

★外国人人材受入支援事業【4,538】(保福)【再掲】

外国人介護人材を受け入れるためのプラットフォームを形成し、ミャンマー との使節団相互派遣や日本語学習支援を実施

★eスポーツビジネス創出事業【2,660】(経観文)

eスポーツを通じて、ゲーム関連産業等の新たなビジネス展開を支援

★経営ソリューション支援事業【1,442】(経観文)

事業継続計画に関するワークショップ等を通じて中小企業の経営改善を支援

Society5.0(超スマート社会)へのチャレンジ

※Society5.0…先端技術を社会生活等に取り入れることにより、様々な社会課題を解決する試み

- ★引っ越しに係る行政手続きのオンラインサービス等事業【51,537】(市民) 区役所における行政手続きの簡素化・待ち時間短縮のため,スマホ等を利用した オンラインサービスを実施
- ★区役所窓口ICT活用推進事業(中央区役所モデル実施)【14,386】(市民) マイナンバーカード保有者が利用できる申請書自動作成システムを設置
- ★RPA(※)の活用推進【10,489】(総企) ※ RPA…定型業務を自動的に処理するアプリケーション 庁内の定型業務等の効率化や職員の事務負担軽減等のため、RPA導入を推進

☆イノシシ被害対策検討【3.514】(農水)【再掲】

イノシシを捕獲する箱わなの見回り省力化のためIoT等を活用した実証実験、効果的なイノシシ対策の検討等

☆教育ICT活用推進事業【146,568】(教委)【再掲】

ICTを活用した教材の共有等による教育の質の向上及び教員の負担軽減

☆地域包括ケア情報プラットフォーム構築【51,494】(保福)【再掲】

AIを活用した医療及び介護に係るデータ分析機能の強化等

MICEで賑わい, 潤う街

☆G20福岡推進事業【148.321】(総企)

G20福岡財務大臣・中央銀行総裁会議の成功に向け、開催支援やおもてなし、 機運醸成事業を実施

☆ラグビーワールドカップ2019開催【636,719】(市民) 気運醸成,ファンゾーンの運営,交通輸送の実施等



☆日本陸上競技選手権大会開催【44,605】(市民) 日本陸上競技選手権大会開催に係る支援等



- ☆世界水泳選手権福岡大会開催準備【1,454,821】(市民) 大会に向けた開催準備, 関係機関との協議, 気運醸成等
- ・国内を代表するMICE拠点の形成【348,503】(経観文) 第2期展示場の整備及び新ホール等の公募に向けた準備等

★MICE人材育成事業【3,274】(経観文)

G20等において、大学生等に対し、MICEに関する研修及び実践の場を提供

多彩な人が集うおもてなしの街

★持続可能な観光振興の検討【16,730】(経観文) 九州のゲートウェイ機能強化に向けた取組みや市民生活との 調和に配慮した持続可能な観光振興の検討等



★祭りの魅力発信事業【5,527】(経観文)

熊本市で開催される祭りアイランド九州への博多松囃子の参加支援等

- ・博多旧市街プロジェクト【3,867】(経観文) 博多旧市街エリアの観光資源を活かした回遊性向上に向けた取組みを実施
- ・歴史・文化に配慮した道づくり~博多旧市街プロジェクト~【121,600】(道下) 「博多旧市街プロジェクト」に係る歴史・文化に配慮した趣のある道路への 再整備
- ★博多ポートタワーライトアップ【68,672】(港空) 市民や観光客が多く訪れる博多ポートタワーのライトアップ改修
- ★ユニバーサルデザイン(UD)タクシー導入促進事業【40,000】(住都)【再掲】 高齢者や車いす利用者,来街者など誰もが利用しやすいUDタクシーの導入 費用を助成

市街化調整区域の活性化

★市街化調整区域における地域滞在型観光振興事業【1,480】(経観文)

農家泊やオートキャンプ等の多様な宿泊プランと、自然・食・景観などを楽しむ 体験プログラムをセットにした旅行商品化の検討

☆海づり公園を活用した北崎地区活性化事業【9,697】(農水)

北崎地区の活性化に向けた社会実験の実施,施設再配置の検討

- -農山漁村地域など市街化調整区域の活性化【7,400】(総企) 地域主体の取組み支援や未利用地の活用など地域産業の振興に繋がる ビジネスの創出に向けた取組みを推進
- ★イノシシ集中捕獲事業【29,987】(農水)【再掲】

イノシシ被害を未然に防止するため,市民啓発や離島,山間部など における集中捕獲活動等を実施

農山漁村地域の付加価値を生み出す街

★スマート農業推進事業【1,300】(農水)

産地の課題解決のためICTを活用した実証実験に向けたワークショップの開催等

★森林経営管理制度推進事業【14,542】(農水)

森林経営管理法の施行に伴う森林所有者への意向調査及び森林施業の長期的方針の策定等

★主伐推進事業【41,582】(農水)

林業振興や花粉発生源対策のため,森林の現況把握及び主伐を実施

☆地域産材利用促進事業【17,545】(農水)

公共建築物等への地域産木材の利用促進及び木製品の展示イベントの開催等

- ☆豊かな海再生事業等(博多湾の底質改善など)【65,866】(環境・農水・港空) 博多湾の環境の保全・創造やアサリ等の漁場生産力の向上のため、 市民参加による干潟生物調査や微生物等を利用した底質改善等を実施
- ☆鮮魚市場高度衛生管理整備事業【237,372】(農水)

高度な衛生管理体制の確立に向けた閉鎖型卸売場棟への改築・改修等

★青果市場設備改良工事【145,285】(農水)

青果物の品質確保等のため、卸売場西棟仲卸積込所に庇を整備

「都市基盤」が充実し、次の世代のために歩むまち

★:新規 ☆:拡充 (単位:千円)

未来に向けて生まれかわるまち

- ・天神ビッグバンの西のゲート~旧大名小学校跡地のまちづくり~【6.185】(住都) 工事着手に向けた事業者との協議・調整
- ・天神ビッグバンの奥座敷(西中洲)~情緒ある路地空間の創出~ 【51.089】(住都·道下)

天神ビッグバンの奥座敷(西中洲)の魅力づくりに向けた石畳による道路整備等

- 歴史・文化に配慮した道づくり~博多旧市街プロジェクト~ 【121,600】(道下)【再掲】「博多旧市街プロジェクト」に係る歴史・文化に配慮した 趣のある道路への再整備
- ☆九州大学箱崎キャンパス跡地のまちづくり【648,133】(住都) 事業者公募に向けた,土地利用計画の検討や都市基盤の整備等, 先進的なまちづくり「Fukuoka Smart East」の取組みを推進
- ☆青果市場跡地活用の推進【483.184】(住都・道下) 跡地活用に向けた事業者との協議・調整、周辺道路の整備等



ウォーターフロントネクスト

ウォーターフロント地区再整備の推進【60,561】(住都) ウォーターフロント地区(中央ふ頭・博多ふ頭)再整備の 事業者公募に向けた準備等



- 国内を代表するMICE拠点の形成【348.503】(経観文)【再掲】 第2期展示場の整備及び新ホール等の公募に向けた準備等
- ・クルーズ機能の強化【54,000】(港空) クルーズターミナルの整備, 運営等の事業者公募に向けた準備
- ウォーターフロント地区周辺道路の整備・検討【423.620】(道下) 築港石城町線の道路整備や那の津大橋の6車線化の検討
- ★ウォーターフロント地区アクセス強化の検討【50.000】(住都) ウォーターフロント地区と博多駅地区を結ぶロープウェイの実現可能性を検討

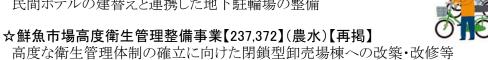
交通・人流・物流機能の強化

- 福岡空港整備事業費負担金【2.585,400】(港空) 国が実施する福岡空港整備事業(滑走路,誘導路等)に対する地方負担
- ☆福岡空港周辺地域の環境整備【277.355】(港空他) 空港周辺地域の生活道路の改善や中長期的なまちづくりの検討等
- ☆港湾機能の強化【3.493.112】(港空) 船舶の大型化に対応するための航路やアイランドシティ岸壁の整備等
- 地下鉄七隈線延伸事業【7.608,000】(交通) 地下鉄七隈線の延伸(天神南駅~博多駅)について、 安全・安心を最優先に十木本体工事等を推進
- 西鉄天神大牟田線連続立体交差事業(雑餉隈駅付近)【1,231,200】(道下) 西鉄天神大牟田線雑餉隈駅付近の鉄道高架化 (2021年春高架切替予定)

- ☆アイランドシティへの自動車専用道路整備【2.842.492】(道下・港空) 自動車専用道路アイランドシティ線(福岡高速6号線)の整備
- 都心部交通対策の推進【20.301】(住都) 都心部におけるBRT(※)の形成や博多駅筑紫口駅前広場再整備 に向けた検討等

※BRT…Bus Rapid Transit (バス高速輸送システム)

- ・天神北フリンジパーキング乗継機能強化検討【40,204】(道下) 天神北フリンジパーキングとBRTの乗継利便性向上に向けた検討 ※フリンジパーキング…都心部への自動車流入を抑制するため、都心周辺部に設ける駐車場
- 博多駅筑紫口での自転車駐車場整備【120.000】(道下) 民間ホテルの建替えと連携した地下駐輪場の整備
- 高度な衛生管理体制の確立に向けた閉鎖型卸売場棟への改築・改修等



文化・芸術・スポーツ活動拠点の整備・充実

- ・拠点文化施設整備事業【25,173】(経観文) 市民会館を継承する文化施設の整備に向け、事業者の公募及び選定を実施
- ☆美術館リニューアル事業【815,661】(経観文) PFI方式による美術館の運営、開館記念展の開催、屋外作品の設置等
- ・早良南地域交流センター整備事業【367,649】(市民) 早良南地域交流センター整備に係る周辺一体整備工事等
- ★ももち体育館大規模改修工事【644,016】(市民) 施設老朽化により,ももち体育館の大規模改修を実施
- ☆福岡城跡復元整備事業【135,617】(経観文) 福岡城跡整備基本計画に基づく石垣や潮見櫓の復元整備
- ★鴻臚館整備・活用事業【7,304】(経観文) 鴻臚館跡展示館の露出展示の修理や解説映像の更新, パネル等の多言語化を実施



憩い・潤いの空間の充実

☆一人一花運動【44,932】(住都)【再掲】

花と緑により、まちに彩りと潤いを与え、人のつながりや心の豊かさを生み出す一人一花運動の輪を広げ、花による共創のまちづくりを推進

☆セントラルパーク構想の推進【197,111】(住都) 憩いと集客の拠点として、舞鶴公園の利活用を推進

☆高宮南緑地整備事業【204,972】(住都)

歴史的建築物(旧高宮貝島家住宅)を市民に開放し、観光資源とするため、民間活力による施設整備等を推進



・動植物園再生事業【841,337】(住都) 動植物園の魅力向上を図るため、ペンギン展示施設を整備

- ☆油山市民の森等リニューアル事業【30,258】(農水) リニューアルに向けた事業手法の検討及び公募要領の作成
- ・合葬墓整備事業【1,200】(住都) 承継を必要としない合葬墓の整備に向けた手続き等

災害に強く環境に優しいまちづくり

☆救急隊の増隊【34,951】(消防)

都心部を中心とした救急需要の増加に的確に対応するため, 中央消防署平尾出張所に救急隊を増隊

★市民への緊急情報発信の充実・強化【1,582】(市民)【再掲】 高齢者、障がい者など情報取得困難者への固定電話やFAXを利用した情報発信

☆避難支援対策の充実・強化【21,901】(市民) 新たな浸水ハザードマップの作成、避難所標識(4か国語標記)の整備

- ・博多区庁舎の耐震対策【29,029】(市民) 新庁舎の整備に係る事業者選定等
- ・博多漁港耐震強化岸壁整備【84,000(平成30年度2月補正)】(農水) 防災拠点漁港としての博多漁港の機能強化を図るため、耐震強化岸壁を整備

★地下街防災推進事業【2,830】(住都)

地下街管理者が行う防災対策に対する補助

☆緊急輸送道路橋梁耐震補強【152,500】(道下) 緊急輸送道路における橋長15m以上の橋梁の耐震補強工事等

☆路面下空洞対策の強化【367,000】(道下) 道路陥没による事故等を未然にを防ぐため,路面下空洞調査 とあわせた空洞補修等の対策を実施

- ★福岡導水施設地震対策事業【135,600】(水道) 福岡都市圏の水の約3分の1を担う福岡導水施設の耐震化を実施
- ☆水道管路·重要土木構造物耐震化事業【7,349,265】(水道) 導水管や配水管の耐震管への更新や沈でん池の耐震化を実施
- 下水道整備(地震対策)【2,460,293】(道下) 管渠の耐震化工事等を実施

Ⅱ 将来にわたり持続可能な財政運営の推進

1 財源の確保

平成29年6月に策定した「財政運営プラン」の取組みの方向性を踏まえ、市民生活に必要な行政サービスを安定的に提供しつつ、重要施策の推進や新たな課題への対応に必要な財源を確保するため、「歳入の積極的な確保」や「行政運営の効率化」などの取組みを進めることとし、平成31年度当初予算においては約42億円の財源を確保しました。

財源確保総額 4,191百万円

② 企業会計・特別会計における見直し

(単仏	:日力	<u>(Hi</u>
		_

行政運営の落	効率化
	•

776

① 人件費の抑制

<u>20</u> 20

組織体制の見直し

620

モーターボート競走事業収益の確保による一般会計への繰出金の増 500

③ その他行政運営の効率化

136

業務委託内容の見直し等

59

など

歳入の積極的な確保

2,739

① 収入・収納率等の向上

1,243

市税収入率の向上 [H30 98.24% → H31 98.60%] 市営住宅使用料収納率の向上

1,226 12

② 市有財産の有効活用 等

1,496

未利用地等の売却・貸付

1,381 など

その他公共施設の見直し等

676

道路占用料の改定 緑のリサイクルセンターの廃止 道路照明のLED化による電気料金の縮減

105 15

162

など

2 アセットマネジメントの推進

市有施設を安全・安心に維持し、良質な公共サービスを持続的に提供していくため、「福岡市アセットマネジメント基本方針」に基づき、財政負担の軽減・平準化を図りつつ、施設の状況等に応じた適切な維持管理を推進します。

アセットマネジメントの推進にあたっては、計画的に施設の改修・修繕等を実施することで、安全性や利用者満足度を確保しつつ、施設を長寿命化するなど、長期的な観点から施設に要する費用の縮減を図ります。

●アセットマネジメント事業費

				(+12:101)
区 分	H29	H30	H31	差引増減※ (H31-H30)
一般会計	429	486	543	57 (12%)
全会計	826	874	1,026	153 (18%)

注) 平成30年度2月補正予算における前倒しを含む

※億円未満は四捨五入しており計算が一致しない場合がある

【主な取組み】(一般会計)

①施設の長寿命化・機能維持

構造躯体を目標耐用年数まで使用するために必要な設備などの改修や, 老朽化などにより所要の性能が発揮できなくなることを防止するために行う修繕等

- ・学校の校舎等の大規模改造【3,207,495】(教委) 老朽化した校舎等の大規模改造の実施(15校)
- ・ごみ処理施設の整備【3,185,600】 (環境) 臨海工場及び東部資源化センターの設備更新
- ・市営住宅の長寿命化【1,143,692】(住都) 市営住宅ストック総合活用計画に基づく住宅の外壁改修や屋上防水の実施
- ・スポーツ施設改修【1,052,633】(市民) ももち体育館の大規模改修等の実施
- ·道路大規模修繕【911,062】(道下)

道路アセットマネジメント基本方針に基づく優先順位の高い道路の修繕

- ・橋梁の長寿命化【553,000】(道下) 橋梁長寿命化修繕計画に基づく優先順位の高い橋梁の修繕
- ・区役所庁舎改修【257,405】(市民) 区役所及び出張所庁舎の建築・設備改修等

※平成30年度2月補正予算における前倒しを含む

②施設の機能向上・充実

(単位・億円)

耐震改修やバリアフリー化など, 社会情勢や市民ニーズに応じた施設の機能充実 及び安全性向上のために行う改修等

- ・学校の校舎及び附帯施設等整備【3,331,639※】(教委) 学校の便所改造(トイレの洋式化)や空調機更新等の実施
- ・市営住宅の改善【2,570,493】(住都) 安全性,高齢者対策などの水準が低い住宅の住戸改善,耐震改修等

③施設の建替・更新

施設の設置目的や役割を十分果たすために必要な施設の建替・更新

- ・市営住宅の建替(6,266,084%)(住都) 老朽化した住宅の建替(弥永住宅等171戸建設着手など)
- ・公園再整備【722,566※】(住都) 老朽度調査等を行い策定した公園再整備計画に基づく公園の整備(29公園)
- ・公民館改築【785,088】(市民)100坪館から150坪館への建替・設計等(志賀,田村公民館の2館竣工等)

(単位:千円)

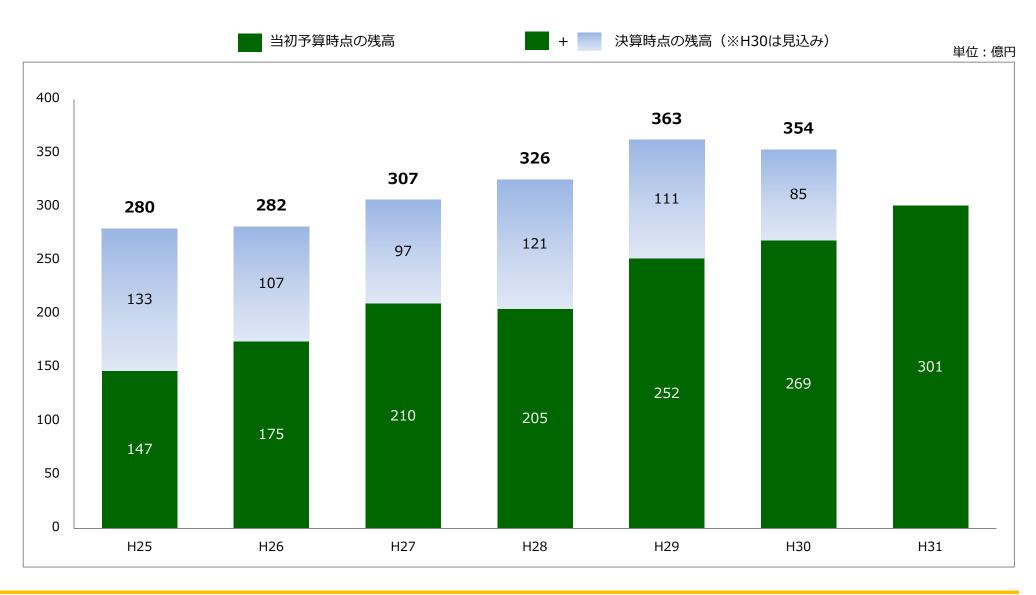
3 財政調整用基金の残高の確保

(1) 財政調整用基金の取崩額の抑制

- ・ 当初予算編成時における財政調整基金の取り崩し額を6年連続で縮減(▲9億円) H25:65億円, H26:62億円, H27:60億円, H28:59億円, H29:58億円, H30:57億円, H31:56億円(▲1億円)
- ・ 市債管理基金, 庁舎建設等資金積立金の取り崩し抑制も継続

基金名	H25当初予算 取崩し	H26当初予算 取崩し	H27当初予算 取崩し	H28当初予算 取崩し	H29当初予算 取崩し	H30当初予算 取崩し	H31当初予算 取崩し	(参考) H31年度末 残高見込み
財政調整基金	▲ 65 億円	▲ 62 億円	▲ 60 億円					214 億円
市債管理基金	- 億円	55 億円						
庁 舎 建 設 等 資 金 積 立 金	- 億円	32 億円						
合 計	▲ 65 億円	▲ 62 億円	▲ 60 億円	▲ 59 億円	▲ 58 億円	▲ 57 億円	▲ 56 億円	301 億円

(2) 財政調整用基金の残高の推移



4 市債残高の着実な縮減

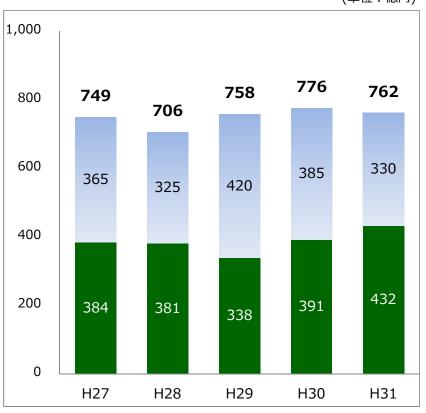
- (1) 市債発行額の抑制
- ① 市債発行額(一般会計)
- ・ 市債発行額は減少(▲14億円)
- ・ 臨時財政対策債は減少(▲55億円)

	平成30年度	平成31年度	増減額
市債発行額	776億円	762億円	▲ 14 億円
うち臨時財政対策債	385億円	330億円	▲ 55 億円

② 市債発行額 (一般会計) の推移

市債発行額の推移(一般会計・当初予算額)





(2) 市債残高の縮減

① 平成31年度末市債残高の状況

- ・ 一般会計は平成30年度末と比べ縮減(▲157億円)
- ・ 満期一括積立金を除く全会計では平成30年度末と比べ縮減(▲603億円)
- ・ 満期一括積立金を除く全会計でピーク時より5,479億円縮減(▲21.2%)

(単位:億円)

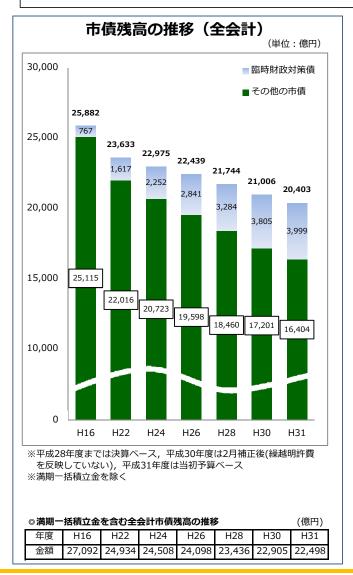
	H16	H30		H31		
	年度末残高	年度末残高 (A)	新規発行	市債償還	年度末残高 (B)	差引き (B) - (A)
一般会計	12,928	11,972	762	▲ 919	11,815	▲ 157
全会計	25,882 (27,092)	21,006 (22,905)	1,045	▲ 1,648 (▲ 1,452)	,	▲ 603 (▲ 407)

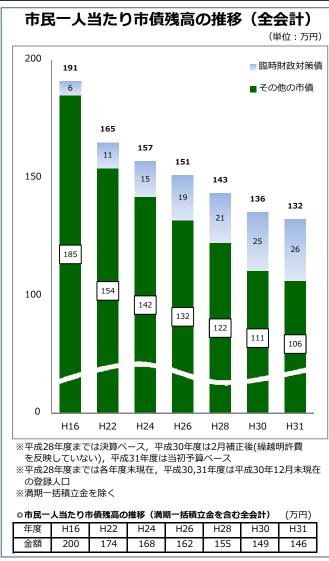
[※]億円未満は四捨五入しており計算が一致しない場合がある。

[※]カッコ内は、満期一括積立金(満期一括償還のために既に償還財源を市債管理基金に積み立てたもの)を含む。

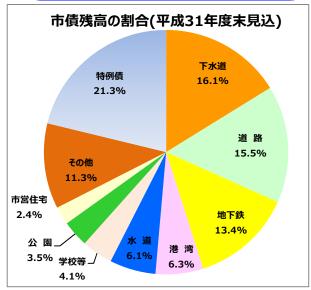
②市債残高の推移

平成31年度末の満期一括積立金を除く全会計市債残高見込額から、国が償還額を全額地方交付税措置する臨時財政対策債の残高見込額を除いた額は、そのピーク時の平成16年度末から8,711億円減少し、1兆6,404億円となります。また、その市民一人当たり市債残高見込額は、平成16年度末から約79万円減少し、約106万円となります。

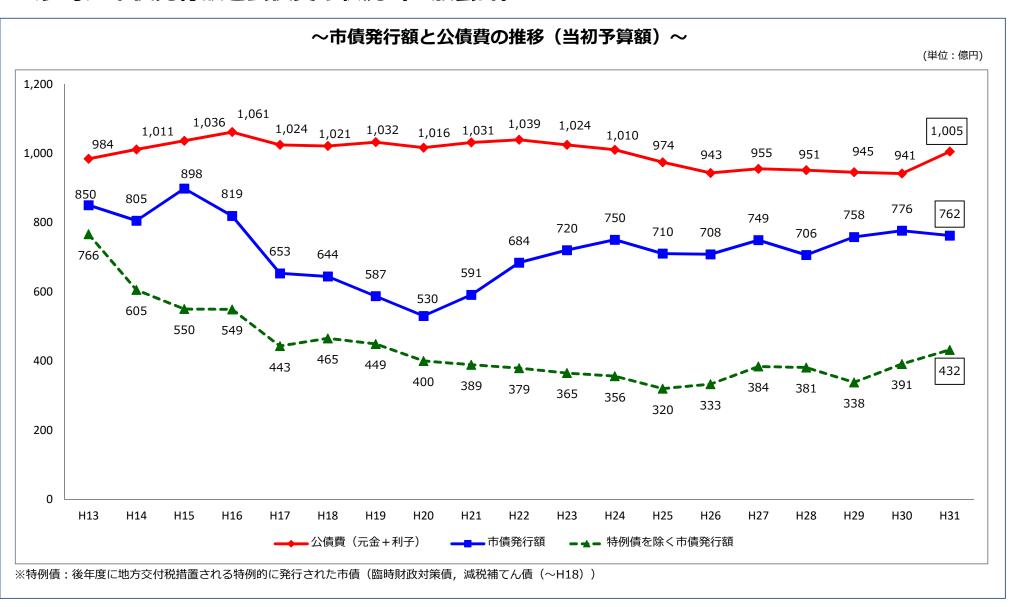








<参考>市債発行額と公債費の状況(一般会計)



Ⅲ 予算案の姿(概要)

1 予算規模

- ・一般会計は,就学前児童の教育・保育に係る給付費や障がい児・者の施設給付費等の 社会保障関係費が増加することなどにより過去最大規模 +3.3%
- ・ 全会計合計は,前年度を上回る +2.5%
 - ※以下,詳細は別添資料「平成31年度当初予算案計数資料」参照。億円未満は四捨五入しており合計が一致しない場合がある。

区分	H30	H31	増減額	伸率(%)
一般会計	8,388億円	8,666億円	279 億円	3.3
特別会計	7,348億円	7,415億円	68 億円	0.9
企業会計	3,030億円	3,158億円	128 億円	4.2
合 計	1兆8,765億円	1兆9,240億円	475 億円	2.5

2 予算案のポイント

※()内の増減は対平成30年度当初予算比

〇一般会計

<歳入>

- ・ 市税収入は,個人市民税における県費負担教職員制度の権限移譲に伴う税率変更の影響及び 納税義務者数の増加,法人市民税における企業収益の改善,固定資産税における新増築家屋の影響 などにより,平成30年度当初を上回る
- ・ 臨時財政対策債を含む実質的な地方交付税は、市税収入の増加等に伴い減少
- ・市債発行額は、平成30年度当初を下回る水準にとどめるなど市債発行の抑制に努め、 市債残高についても着実に減少

<歳出>

- ・ 真に必要な施策・事業に必要な予算を確保し,福岡市を次のステージへと飛躍させるチャレンジ 『FUKUOKA NEXT』を着実に推進
- 「元気で住みやすいまち、成長可能性が高いまち」にさらに磨きをかけ、「都市の成長」と「生活の質の向上」の好循環の実感をあらゆる人に行き渡らせることに注力
- ・ 子どもが健やかに育つ環境の充実に向けて、こども育成費を増額確保(+70億円)
- ・ 都市の供給力を高め, 成長を牽引する先進的なまちづくりに積極的にチャレンジ
- ・ 扶助費に医療・介護関連の繰出金・負担金を加えた社会保障関係費は引き続き増加(+124億円)

3 一般会計の状況

(1) 一般財源の状況 (概要)

項目	H30	H31	増減額	伸率(%)
市税	3,191億円	3,358億円	167 億円	5.2
個人市民税	1,196億円	1,270億円	74 億円	6.2
法人市民税	389億円	416億円	27 億円	6.9
固定資産税	1,154億円	1,202億円	48 億円	4.1
地方譲与税	62億円	63億円	1 億円	2.1
交付金	416億円	367億円	▲ 49 億円	▲ 11.8
県民税所得割臨時交付金等	39億円	3億円	▲ 37 億円	▲ 93.2
地方消費税交付金	296億円	284億円	▲ 12 億円	▲ 4.0
地方特例交付金	12億円	27億円	16 億円	131.7
地方交付税等	730億円	685億円	▲ 45 億円	▲ 6.2
地方交付税	345億円	355億円	10 億円	2.9
臨時財政対策債	385億円	330億円	▲ 55 億円	▲ 14.3
その他	129億円	125億円	▲ 4 億円	▲ 3.2
合 計	4,540億円	4,625億円	86 億円	1.9

[※] 平成26年度及び平成31年度の消費税率引き上げによる増収分<109億円>は社会保障関係費<2,788億円>に充当 森林環境譲与税<0.7億円>は林業関係費(新規・拡充分)<0.7億円>に充当

(1) 一般財源の状況(ポイント)

<総 額> 4,625億円(+86億円)

<市 税> 3,358億円(+167億円)

- ・ 個人市民税は県費負担教職員制度の権限移譲に伴う税率変更の影響(+37億円)及び 納税義務者数の増加等により、+74億円(+6.2%)
- ・ 法人市民税は企業収益の改善等により、+27億円(+6.9%)
- ・ 固定資産税は新増築家屋の影響等により、+48億円(+4.1%)

<県民税所得割臨時交付金等> 3億円(▲37億円)

- ・ 個人市民税の税率変更に伴う県民税所得割臨時交付金の経過措置終了により, ▲37億円(▲93.2%) <地方特例交付金> 27億円(+16億円)
- ・ 幼児教育・保育無償化に伴う「子ども・子育て支援臨時交付金」等により, +16億円(+131.7%) <地方交付税等> 685億円(▲45億円)
 - ・市税収入の増加等に伴い,地方交付税等は減少 (地方交付税+10億円,臨時財政対策債▲55億円)

くその他>

・ 財政調整基金の取り崩し額は6年連続で縮減(▲1億円)

(2)性質別歳出の状況(概要)

項目	H30	H31	増減額	伸率(%)
人件費	1,445億円	1,438億円	▲ 8 億円	▲ 0.5
扶助費	2,167億円	2,275億円	108 億円	5.0
公債費	941億円	1,005億円	63 億円	6.7
義務的経費 計	4,553億円	4,717億円	164 億円	3.6
物件費	910億円	964億円	54 億円	5.9
補助費等	522億円	590億円	68 億円	13.0
普通建設事業費	774億円	807億円	33 億円	4.3
補助事業費	461億円	450億円	▲ 10 億円	▲ 2.3
単独事業費	313億円	356億円	44 億円	14.0
維持補修費	108億円	114億円	6 億円	5.7
貸付金	885億円	819億円	▲ 66 億円	▲ 7.4
繰出金	564億円	580億円	16 億円	2.9
その他	71億円	75億円	4 億円	5.1
合 計	8,388億円	8,666億円	279 億円	3.3

(2)性質別歳出の状況(主な増減)

<義務的経費> 4,717億円(+164億円)

- ・ 人件費は, 退職手当の減(▲5億円) などにより, ▲8億円
- ・ 扶助費は, 就学前児童の教育・保育に係る給付費(+48億円), 障がい児・者施設給付費等(+24億円), 児童扶養手当(+20億円)などにより, +108億円
- ・ 公債費は、元金の増(+77億円),利子の減(▲14億円)により、+63億円

くその他>

- ・ 物件費は,システム刷新(+8億円),プレミアム付商品券事業費(+5億円), 参議院議員通常選挙(+3億円),市税総合情報システム改修関連経費(+3億円)などにより,+54億円
- ・ 補助費等は,企業立地交付金(+42億円),プレミアム付商品券事業費(+23億円) などにより, +68億円
- ・ 普通建設事業費は,校舎及び附帯施設等整備(+16億円),西都地区新設小学校整備(+10億円), 公園整備(+10億円),市営住宅整備(+6億円),街路整備(▲17億円)などにより,+33億円
- ・ 維持補修費は,道路維持補修(+5億円)などにより,+6億円
- ・ 貸付金は, 高速鉄道貸付金(▲50億円), 商工金融資金預託金(▲14億円) などにより, ▲66億円

(3)目的別歳出の状況(概要)

項目	H30	H31	増減額	伸率(%)
総務費	505億円	531億円	27 億円	5.3
こども育成費	1,174億円	1,244億円	70 億円	6.0
保健福祉費	2,039億円	2,084億円	45 億円	2.2
環境費	317億円	322億円	5 億円	1.5
経済観光文化費	865億円	926億円	60 億円	7.0
土木費	397億円	414億円	17 億円	4.3
都市計画費	574億円	522億円	▲ 52 億円	▲ 9.1
港湾空港費	117億円	128億円	11 億円	9.6
消防費	145億円	150億円	5 億円	3.5
教 育 費	1,206億円	1,227億円	21 億円	1.7
公 債 費	946億円	1,009億円	63 億円	6.6
そ の 他	104億円	111億円	7 億円	7.0
合 計	8,388億円	8,666億円	279 億円	3.3

(3)目的別歳出の状況(主な増減)

<総務費>

世界水泳選手権福岡大会開催準備(+9億円),システム刷新(+8億円), 参議院議員通常選挙(+4億円),市税総合情報システム改修関連経費(+3億円)

くこども育成費>

就学前児童の教育・保育に係る給付費(+49億円),児童扶養手当(+20億円), 障がい児施設給付費等(+12億円)

<保健福祉費>

障がい者施設介護給付費等(+12億円),ホームヘルプサービス事業(+7億円), プレミアム付商品券事業費(+5億円)

<経済観光文化費>

企業立地交付金(+42億円), プレミアム付商品券事業費(+23億円), 商工金融資金預託金(▲14億円)

<都市計画費>

高速鉄道貸付金(▲50億円),街路新設改良費(▲18億円),公園整備費(+9億円)

<教育費>

校舎及び附帯施設等整備(+16億円), 西都地区新設小学校整備(+10億円)

<公債費>

元金(+77億円), 利子(▲14億円)

4 特別会計の状況(概要)

項目	H30	H31	増減額	伸率(%)
後期高齢者医療	179億円	192億円	12 億円	6.9
国民健康保険事業	1,365億円	1,366億円	1 億円	0.1
介護保険事業	1,034億円	1,083億円	49 億円	4.7
中央卸売市場	178億円	68億円	▲ 110 億円	▲ 61.7
港湾整備事業	121億円	266億円	145 億円	119.5
香 椎 駅 周 辺 土 地 区 画 整 理 事 業	33億円	24億円	▲ 9 億円	▲ 26.0
市 立 病 院 機 構 病 院 事 業 債 管 理	19億円	16億円	▲ 3 億円	▲ 14.2
市債管理	4,368億円	4,352億円	▲ 16 億円	▲ 0.4
そ の 他	51億円	49億円	▲ 2 億円	▲ 4.4
特別会計合計	7,348億円	7,415億円	68 億円	0.9

4 特別会計の状況(主な増減)

<後期高齢者医療> 広域連合への納付金(+12億円)

<介護保険事業> 保険給付費(+43億円),地域支援事業費(+5億円)

<中央卸売市場> 公債費元金(▲121億円),鮮魚市場設備改良工事(+3億円)

青果市場買荷積込所等整備(+2億円)

<港湾整備事業> 公債費元金(+125億円)

<香椎駅周辺土地区画整理事業> 移転補償(▲4億円),道路等工事費(▲4億円)

5 企業会計の状況 (概要及び主な増減)

<モーターボート競走事業> 開催収益(+38億円),建設改良費(+22億円)

<下 水 道 事 業> 建設改良費(▲16億円),企業債償還金(+9億円)

<水 道 事 業> 給水収益(+7億円)

<高 速 鉄 道 事 業> 企業債償還金(+97億円),運輸収益(+16億円),借入金返還金(▲50億円)

項目	H30	H31	増減額	伸率(%)
モ ー タ ー ボ ー ト 競 走 事 業	475億円	533億円	58 億円	12.3
下水道事業	1,157億円	1,151億円	▲ 6 億円	▲ 0.5
水 道 事 業	606億円	612億円	6 億円	1.0
工業用水道事業	7億円	7億円	0 億円	0.9
高速鉄道事業	784億円	854億円	70 億円	8.9
企業会計合計	3,030億円	3,158億円	128 億円	4.2